

- 問1 1925年（大正14年）に日本で放送が開始され、それまで新聞などの文字情報が中心だった社会において、音声を通じてニュースや娯楽を全国の家庭へ瞬時に届け、家族の団らんの風景を大きく変化したメディアは何ですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 蓄音機
 2. インターネット
 3. ラジオ放送
 4. テレビ放送
- 問2 1911年に文芸雑誌『青鞥』を創刊し、その発刊の辞で「元始、女性は実に太陽であった」という言葉を掲げ、女性の自立と地位向上を目指した人物は誰ですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
1. 津田梅子
 2. 市川房枝
 3. 与謝野晶子
 4. 平塚らいてう
- 問3 1910年から1920年までの日本の貿易額の推移をたどると、1914年の第一次世界大戦勃発以降、それまでの輸入額が輸出額を上回る状態から、輸出額が輸入額を大幅に上回る状態へと変化しました。この貿易収支の状態を何と呼びますか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
1. 輸入超過
 2. 貿易摩擦
 3. 垂直分業
 4. 輸出超過
- 問4 1910年代後半、日本は第一次世界大戦の影響で空前の好景気を迎えました。この時期、日本の国際的な経済的立場において生じた変化として、正しい説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 輸入が輸出を大幅に上回る輸入超過が続いたため、深刻な外貨不足に陥り、他国から資金を借りる「債務国」となった
 2. 輸出が大幅に拡大して多額の外貨を獲得した結果、海外へ資金を貸し出す「債権国」へと転換した
 3. 物価の急激な下落によって国民生活が安定し、アジアで唯一の金本位制を維持する国となった
 4. 軍需産業の縮小により経済が一時的に停滞したが、その後、農業中心の経済構造へと回帰した
- 問5 1917年から1918年にかけての米価の統計において、150kgあたりの平均相場が20円台から50円付近まで急激に上昇した時期の社会情勢について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）
1. 商人による買い占めを防止するため、政府は即座に米の配給制を導入し、価格を戦前の水準まで引き下げた
 2. 都市部の労働者による賃上げ要求は沈静化していたが、地方の小作人による暴動が頻発した
 3. 政府は米の価格を安定させるため、農家に対して米の生産を制限する減反政策を初めて実施した
 4. 生活に困窮した民衆による抗議活動が全国に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣する事態となった
- 問6 1914年の第一次世界大戦開始から1939年の第二次世界大戦開始までの期間における、ソビエト政府の樹立とその背景に関する説明として最も適切なものを選択してください。（2020年 千葉県公立入試 類似）
1. 戦争の長期化による国民の窮乏を背景に、レーニンが「平和・土地・パン」を掲げて革命を指導した。
 2. 第一次世界大戦に勝利したロシアが、領土を拡大するために皇帝を中心とした専制政治を強化した。
 3. ナチス・ドイツの侵攻に対抗するため、スターリンが急いでロマノフ王朝を復活させた。
 4. アメリカの経済支援を受けて、ロシア国内に資本主義的な市場経済を定着させるための政府が作られた。
- 問7 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約に基づき設立された国際平和維持組織について、その特徴や運営に関する記述として正しいものを選びなさい。（2016年 千葉県公立入試 類似）
1. 紛争解決のために強力な軍隊を持つ組織として設立され、スイスのジュネーブを拠点に世界平和を維持した。
 2. ポーツマスを拠点として活動し、天皇機関説を唱えた美濃部達吉が日本の代表として組織の運営を主導した。
 3. 本部はアメリカのニューヨークに置かれ、日本は日露戦争の講和を仲介した功績から常任理事国となった。
 4. アメリカ大統領の提唱で設立されたがアメリカ自身は不参加であり、日本人の新渡戸稲造が事務局の要職に就いた。
- 問8 第一次世界大戦の背景として、バルカン半島が「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれるほど情勢が不安定になった主な理由として、最も適切な記述を選びなさい。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. イギリスとフランスがバルカン半島の植民地化をめぐる武力衝突を繰り返し、地域の経済が破綻したため。
 2. オスマン帝国の支配力が弱まったことで、各民族の独立運動と、それを支援・利用しようとする列強の介入が激化したため。
 3. 国際連盟がバルカン半島の平和維持に失敗し、アメリカ合衆国が軍事介入を行って地域の混乱を招いたため。
 4. 日本が日露戦争に勝利したことで、バルカン半島におけるロシアの領土拡大が完全に停止し、勢力の空白が生じたため。
- 問9 第一次世界大戦後の国際情勢において、ワシントン会議などで海軍軍備の縮小が進められた主な背景として、当時の経済状況を踏まえた説明として適切なものはどれですか。（2015年 岡山県公立入試 類似）
1. 植民地支配を拡大するために、海軍力よりも航空機による攻撃力を重視する方針に全世界が転換したため
 2. 陸軍を強化するための予算を確保するために、一時的に海軍の規模を縮小してバランスを取る必要があったため
 3. 世界的な不景気の中で軍事費が国家財政を圧迫しており、経済立て直しのために軍事支出を抑える必要があったため
 4. 造船業界が好景気に沸いていたため、さらなる利益を求めて新しい軍艦への買い替えを促進する必要があったため
- 問10 第一次世界大戦後の反動で貿易額が停滞傾向にあり、社会不安が広まっていた1920年代半ばの日本について述べた文として、正しいものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）
1. 大逆事件をきっかけとして、明治政府が社会主義者を一斉に弾圧し、冬の時代と呼ばれる時期に入った。
 2. 国家総動員法が制定され、政府が議会の承認なしに物資や労働力を軍事目的に動員できるようになった。
 3. 米騒動による混乱を収めるため、本格的な政党内閣が組織され、自由主義的な風潮が社会全体に浸透した。
 4. 普通選挙法によって国民の権利が拡大する一方で、治安維持法により思想の取り締まりが強化された。
- 問11 吉野作造が提唱した「民本主義」の説明として、当時の政治状況や彼の主張の背景を踏まえた内容として最も適切なものはどれですか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
1. 足尾銅山鉅毒事件などの深刻な社会問題を解決するため、議会を介さず天皇へ直接訴えかけることを正当化した考え方
 2. 天皇主権の憲法体制と矛盾しない形で、民衆の意向を反映させる政党内閣や普通選挙の実現を求めた考え方
 3. 労働者の権利を守るために生産手段の共同所有を主張し、議会政治を否定して社会主義社会の実現を目指した考え方
 4. フランスのルソーの思想を導入し、主権在民を徹底することで天皇制そのものの廃止を求めた考え方
- 問12 第一次世界大戦後の1920年に、世界平和の維持と国際協力の推進を目的として設立され、日本が最高意思決定機関である理事会の常任理事国として参加した国際組織の名称として正しいものを選びなさい。（2025年 岩手県公立入試 類似）
1. 国際連合
 2. 国際連盟
 3. 国際労働機関
 4. 国際司法裁判所